

とり村回覧板

Vol.
31
2022年 夏号

認定NPO法人TSUBASA
「人・鳥・社会の幸せのために」
tel.048-480-6077
www.tsubasa.ne.jp
埼玉県新座市中野2-2-22

【ドミ】@シロハラインコ

シロハラインコのドミちゃんは、とても人懐っこく陽気で元気な男の子のインコさんです。前の飼い主さんの仕事が忙しくなり、構ってあげられなくなってしまったということでTSUBASAにやってきました。現在18歳と決して若くはないかもしれませんが、そんな事は微塵も感じさせないほど、元気いっぱいです。いつもケージの天井にぶら下がって頭をグルグル回して遊んで欲しいとアピールしてきます。手や肩に乗って



くれるのはもちろん、カキカキもさせてくれます。ただ、たまに興奮しすぎてやや攻撃的になって咬んでしまう事(シャケ化と呼んだりする現象)や、かなりのヤキモチやさんで、呼び鳴きはやや大きめです。現在尾羽が少しバサバサしていますが、羽をかじってしまう癖があるので、これ以上悪化させないように注意が必要です。それでもやっぱりかわいいドミちゃん、すぐに新しい里親さんが見つかるだろうとスタッフの間でも評判です。

TSUBASA

「The Society for Unity with Birds – Adoption and Sanctuary in Asia」
(鳥と調和のとれる社会 – アジアの里親とサンクチュアリ)

TSUBASAは「人・鳥・社会の幸せのために」を理念に
レスキュー活動をする団体です

TSUBASAは、インコ・オウム・フィンチと暮らす全ての方、そして動物愛護に関心をお持ちの方に対してより良いバードライフのご提案と適正な飼育のための啓発活動を行っております。

また、様々な理由により手放されてしまった鳥たちを引き取り(里子制度)、新しい飼い主さんを探す(里親制度)活動を行っております。

回覧板を
設置して下さいますか?

広く、皆さまに活動を
知っていただく事を目的とし
本誌を発行しております。
回覧板を設置して下さる団体様、
施設様を随時募集しています!



CONTENTS

Vol.31

- 信頼関係を築くトレーニング…………… 1
- お迎え後の検疫について…………… 3
- お迎えしたら気をつけること…………… 4
- より豊かなバードライフを送るために…………… 5
- 2022オンライン愛鳥祭開催決定!…………… 6
- レスキュー文鳥 随時里親募集開始他…………… 7

信頼関係を築くトレーニング

— トネが手に乗るまでの道のり —

TSUBASAでは様々な理由で鳥たちが施設に来ますが、鳥たちの中には人に慣れていない子も少なくありません。今回はTSUBASAで実践しているトレーニングについてお話していきます。

トレーニングの 目標

●「手の存在に慣れる+手に乗る」

レスキューで引き取った子であるため、詳細な情報は分かっていません。手に乗る様子もなかったのですが、人のことは嫌いではなさそうなので、うまく付き合えば慣れてくれそうに感じたため、「手の存在に慣れる+手に乗る」を目標にトレーニングを行うことにしました。

トレーニングの 利点

- 人と鳥がお互い無理せずに行えるため、関係が崩れにくい
- ルールを共通にすることで、誰でも同じように伝えることができる
- 場所が離れていたり、鳥がケージの中にも行える
- 鳥の年齢や性別に関係なく行える…などが挙げられます。



2

2~5日目

ヒマワリを餌入れに入れていく

手から受け取ることが難しいようなので、餌入れから受け取ってもらうことから始めました。

手に対する恐怖心を少なくし、安心感を得てもらうためです。初めのうちは餌入れに入れてもすぐには受け取りませんでしたが、段々餌入れの前に待機するようになりました。

人がケージの目の前に立つと餌入れにヒマワリを入れてもらえることを理解したようです。そして5日目には、ヒマワリを入れるタイミングで受け取ってくれました。



1

トレーニング初日

ヒマワリを手渡しで与えてみる

まずはケージの外から手渡しでヒマワリを受け取ってくれるかどうかを試してみました。結果としては、受け取りたいけど受け取れない様子。この時点では、「ヒマワリを手から受け取る」ことはハードルが高かったようです。



初日の
動画



3・5日目の
動画



トレーニングをする子の
プロフィール

名前:トネ

種類:コウロコボウシインコ

引き取り理由:レスキュー

レスキューの詳細はこちら▶



信頼関係を築くトレーニング

3 7~9日目 ケージを開けてヒマワリを与える

一度受け取って自信がついたのか、手から受け取ることに躊躇がなくなりました。

そこで今度は、ケージの扉を開けて直接与えてみることにしました。手から受け取ってくれるものの、ケージの外はまだまだ怖いようで、恐る恐る受け取るという感じでした。それも次第に慣れていき、9日目には体を乗り出すほどになりました。



7・9日目の
動画



してくるようになりました。遊びの感覚なのか、もしくは嘴の先にあるから噛みやすいからなのかは分かりませんが、このままだと甘噛みから強く噛む癖がつく可能性があるため、与え方を見直す必要も出てきました。

15日目の
動画



4 11日目~13日目 誘導して手に乗るかに挑戦

外へ出ることに躊躇が無くなってきたので、今度は手のひらにヒマワリを置いて、そのまま手に乗ってくれるかどうかを試してみました。しかし、これはハードルが高すぎたようで、ヒマワリが欲しくても近づけないようでした。後から映像を見返して反省した点なのですが、本来であればいつも通りに手から与えると同時に、手のひらを差し出すことを繰り返して、少しずつ手のひらへと移行していくべきでした。無理強いはせずに、どの段階までならできるか、できるレベルまで下げることも重要です。最終的には手のひらに乗せたヒマワリも受け取ってくれるようになりました。



11・13日目の
動画



6 16日目 初めて手に乗る

たまたまですが、初めて手に乗りました。この時はすぐに降りてしまいましたが、何回か繰り返した結果、手の上に乗って甘えてくるようになりました。

16日目の
動画



5 14~15日目 ケージから出てくるようになったが

この頃には顔だけでなく、体も出てくるようになりました。外へ出ることへの恐怖心も和らいだように見えます。ただ同時に、ヒマワリを受け取ろうとするとときに、手に甘噛みを

7 現在 ターゲットトレーニングを練習中

手に慣れる、手に乗るという目標は達成しましたが、まだまだ完全ではありません。また、手のひらから渡す方法をやめて、再び手渡しに切り替えたのと同時に、ターゲットトレーニングも行うことにしました。手を噛む意識を逸らすのと同時に、他の人でもスムーズに乗ってくれるようにするためです。

その後の経過については、また回覧板やブログなどでもお話ししていけたらと思います。少しでも参考にしていただけたら嬉しいです。

現在の
動画



お迎え後の 検疫について

検疫とは、一定期間隔離を行い、病気・感染症などを持っているかどうかを確認するための期間のことです。新しく迎えた鳥は、お迎えによる環境の変化により体調不良になりやすく、隠れていた病気が表に出やすくなります。先住鳥がいるご家庭の場合は二次感染を予防するためにも、検疫を行うことを推奨しています。ちなみに検疫期間の目安として、隠れていた病気が現れるのに約30~40日かかると言われており、TSUBASAでは45日間を設けています。

検疫で行うこと

① ケージの置き場所

先住鳥がいるご家庭の場合、二次感染を防ぐためにも部屋を別々にしてお世話をすることが望ましいです。

部屋を分けることが難しい場合は、部屋の端と端に置くなどして、できるだけ先住鳥と距離を離しましょう。

ケージの置き場所は、床に直置きすると床からの振動によりス



トレスを感じやすくなります。また、鳥は本来、高い位置で暮らす生き物で、低い位置での生活自体がストレスになりえます。机や棚など、ある程度床から高さをつけてケージを設置しましょう。

◀TSUBASAの検疫室も、施設の鳥たちが生活するお部屋とは空気の交わらない場所にあります。

② 日々の観察

見た目	ケガをしてないか、体を膨らませていないか、羽が抜けていないか、鼻の周りなど、顔の汚れは無いかなど
便の様子	形があるかないか、色、大きさ、個数、鳥さんの行動範囲の把握のために、便の落ちている場所も確認しておくとういでしょう。
食欲	食べているものの種類、量(g単位で測定する)
行動	動きは活発か、同じ所から動かないか、寝てばかりいるかなど
体重	朝、餌を与える前に測定する。

詳細は、とり村回覧板特別号をチェック!

なるほど! バードライフの
知っておきたい10のポイント



いずれもお迎え元で普段の状態を把握しておき、変化を見抜けるようにしておきましょう。そして、おかしいと感じたら病院へ連れて行きましょう。

③ 安心できる環境作り

いつでも餌を食べられる環境にする

お迎えしたばかりの鳥は環境の変化により食欲が低下しやすいです。最初の1週間は食欲と体重を維持することを目標にお世話をしましょう。

お迎え前の環境を再現する

できるだけお迎え前の環境から変化を付けないように意識しましょう。特にケージは鳥にとって憩いの場所です。

お迎えと同時にケージ内のレイアウトや、ケージ自体を変更すると、余計に緊張感を与えてしまいます。ペットショップからのお迎えだと再現がむずかしい場合もありますが、できるだけ「お迎え前の環境」ごとにお迎えをするように心掛けましょう。

もし、元気がないな。食欲が落ちているなどと思ったら

▶ 餌入れを増やす

ケージ内のどこにいても餌を食べられる環境にすることで食欲が増します。

▶ 24時間照明

夜間でも食べることができるようにします。

▶ 床一面に餌をまく

鳥は地面にある餌をついばむ習性があるため、食欲が増します。

▶ 鏡や鳥の動画を見せる

お迎え後に一人ぼっちの環境である場合、仲間がいないことへの不安から食欲が落ちることがあります。鏡や鳥の動画(餌を食べている等)を見せてあげると安心することがあります。

④ 衛生管理

お世話の前、後の手洗いはもちろんですが、お世話の順番も大切です。先住鳥がいるご家庭の場合、先住鳥からお世話をします。新しくお迎えした鳥から先住鳥への二次感染を防ぐためです。人の出入りも最小限とし、新しくお迎えした鳥をお世話をした後は、服を着替えるとより安心です。

また食器やスポンジ、タオル、部屋用スリッパ等、先住の鳥とのお世話で共有はせず、専用のものを用意しましょう。



検疫はお家だけ
じゃない!?

ペットショップや動物園など、鳥を含め動物がいる施設を訪れた際には、手や靴の消毒を出入りの際に行いましょう。そして、帰宅後は手洗いと着替えをしてから、お家の鳥のお世話に入りましょう。施設にいる生き物や、お家にいる鳥たちを病気から守ることにつながります。

お迎えしたら気をつけること

鳥を家に迎えるというのは多くの場合が人間の自発的な行為です。
迷子の保護などを除けば事前に準備もできますし、心づもりもできます。
少しでも鳥たちの受け入れが良い形になるように、
検疫以外の事も事前に考えておきましょう。



Point 1 健康診断に行こう!

新しい鳥さんの受け入れで 一番気をつけるべき事は体調の変化です。



お迎え元から迎えた直後の鳥さんはたくさんの環境変化にさらされストレスを受けています。お迎え元で健康ですと言われていても、環境変化によるストレスなどで免疫は低下し体調を崩してしまうかもしれません。

お迎え後、一度早めに健康診断のため病院を受診しておく
と安心です。病気じゃないのに怖い思いをさせてまで健康診
断に行くべき?と思うかもしれませんが、病院に健康な状態
のカルテを残せると思うと良いのではないのでしょうか。

健康な状態の記録が残るということは、いざ具合が悪くなっ
たときにどのくらい状態が悪化しているかを先生が把握す
る材料にもなります。

いざ通院してみると、お迎え後の健康診断ではマクロラブダ
ス(メガバクテリア)症などが多く見つかるようです。

その理由としてはこの病気に汚染されていない繁殖場を見
付けるのは難しく予防は困難な事にあります。

セキセイインコなどでは保有率が非常に高く、予防が出来
ない分、早めの発見早めの駆虫が非常に重要になります。
検査は排泄物の顕微鏡検査になるため鳥さんへの負担は
ありません。発症前に駆除することが大切なので、定期的な
健康診断をお勧めします。

Point 2 一緒に遊ぶタイミングは?

お迎え直後は、そっとしておいてあげましょうと よく言われます。

ケージから出す際、挿し餌雑は体温調整が上手ではないので特に注意が必要ですが、成鳥で
あっても事故など十分注意する必要があります。また嫌な経験が大きなトラウマになることもあ
りますので、丁寧な優しい接し方を心掛けることが大切です。怖がる鳥さんは、無理に出すより
も時間を掛けて関係を築くことを優先する方が最終的には良好な関係の近道になります。



放鳥をする場合のチェック!

✓ 気温

ヒナは特に羽が生えそろうていないと、熱が逃げやすく寒さ
に弱いものです。プラスチックケースから出すときは部屋の
温度を確認しましょう。

✓ 食欲(一)

遊びに夢中になり食欲が減退する場合があります。
食べなくなるほど出たがったりする場合は、少し落ち着ける
場所にケージを置き、放鳥は控えましょう。

✓ お部屋の状況

窓ガラスは鳥の目からは見えにくい物です。最初は必ずカー
テンをしておくなど窓への激突に十分注意しましょう。
家具などの隙間も要注意です。隙間に入ったり外へ逃げて
しまうリスクも常に注意を払う必要があります。

✓ 他の動物や水槽、観葉植物

初めての放鳥は鳥たちには分からないことだらけ。先回りし
て危険な物は取り除く注意深さが大切です。

お迎えはバードライフのスタートラインであり、鳥との暮らしの楽しい一大イベントです。
心配事は事前にしっかり消化して素敵な鳥さんとの時間をお過ごし下さい♪

より豊かなバードライフを送るために

「ペレット読本」「小鳥のお医者さん」「鳥種別リーフレット」のご紹介

【復刻&改訂版】

「小鳥のお医者さん」

小鳥の病院バードハウス院長
眞田直子先生による監修。
鳥の飼い方と病気について漫画と
イラストで解説しています。

- ・ヒナをお迎えしてからのお世話について
- ・挿し餌がなかなか終わらない
- ・人間の食べ物は与えたらダメ？
- ・羽をむしっているけど大丈夫？
- ・早めに対処しておきたい病気について
など

イラストとなって登場する眞田先生から教えてもらえます。
お子さまや、これから鳥さんをお迎えしようと考えている方はもちろん、
飼育経験の長い方にも改めて読んでいただきたい一冊です。
大人気の書籍で、復刻&改訂版を重版しました。

漫画：さくらまこ
監修：眞田直子(小鳥の病院BIRD HOUSE院長・獣医学博士)
価格：1,100円(税込)
※本書は2012年発行の「【復刻&改訂版】小鳥のお医者さん」の新版です。



【改訂版】

「飼鳥のペレット読本」

小鳥の病院バードハウス院長
眞田直子先生ご執筆。飼鳥の
食餌のあれこれを写真・イラストで
分かりやすく解説。BLA2級の
副教材としても活用しています。

- ・飼鳥に必要な栄養素
- ・年齢・体調に合わせたペレットの選び方
- ・シード食からペレット食への切り替え方法
- ・イラスト満載のちょこっと鳥コラム
- ・TSUBASA鳥たちのお食事事情
など

ペレットのことだけでなく、食生活についてしっかり学ぶことができるので、
愛鳥さんとのより豊かなバードライフのためのお役に立てること
間違いなしです。
また、書籍の売上はTSUBASAの活動資金にもなります。

著者：眞田直子(小鳥の病院BIRD HOUSE院長・獣医学博士)
価格：1,320円(税込)
※本書は2015年発行の「ペレット読本 改訂版」の新版です。



上記書籍はTSUBASA店舗にて販売中！(2冊とも書店でのお取り扱いはありません)

「小鳥のお医者さん」のみドリームバードの通販サイトにて販売中！その他ご購入に関するお問い合わせはtsubasa0615@gmail.comまでご連絡ください。



鳥種別リーフレット

国内で人気の6鳥種を揃えました。【セキセイインコ・文鳥・オカメインコ・ラブバード・ボウシインコ・ヨウム】

- ・飼鳥としての特徴
- ・日常の健康管理のチェックポイント
- ・発生しやすい病気や症状 など

三つ折りのリーフレットタイプ。
必要な情報がコンパクトに詰め込まれています。
お手元に置いていただき、日々の健康管理にぜひ
お役立ていただきたいツールです。

リーフレットはTSUBASA店舗、セミナーやイベント会場の物販コーナーにてお買い求めいただけます。

開催決定

オンライン

2022 愛鳥祭



今年の愛鳥祭も、昨年に引き続きオンラインでの開催。

開催期間

2022年9月23日(金・祝)～
2022年9月25日(日)

開催場所

YouTubeライブ

(事前申込みが必要なイベントはzoomにて配信)



TSUBASA代表 松本よりご挨拶

昨年、コロナ禍の影響で愛鳥祭を初めてオンラインで開催しました。オンラインの愛鳥祭はどうなるのか不安もありましたが、ご視聴いただいた皆様にもご満足いただけたのではないかと考えています。今年こそはコロナも落ち着いて、対面(オフライン)で開催したいと願っていましたが、コロナの勢いは

一時落ち着いたとはいえ、また振り返ることが予想できました。そのため今年も愛鳥祭はオンラインで開催致します。昨年の経験を踏まえ、愛鳥祭はより楽しく、より学べる、より体験できるイベントにしたいと、スタッフ一同頭に汗をかきながらいろいろ考えたことをご報告します。



NEW

人間のファッションコンテストです!

鳥さんモチーフのアクセサリやお洋服でおめかし!コロナの影響もありイベント等でお披露

目する機会も減ってしまったことと思います。ぜひ

この機会に自慢しちゃいませんか?
参加資格:鳥さんモチーフのあれやこれやを身に着けていれば誰でもOK!
詳細はみらくる日記で発表しますので、要チェック!!



NEW

フォトアルバム

自慢の愛鳥さんのお写真を大募集!

お送りいただいたお写真はアルバムとして、特設ページからご覧になれます。
参加対象:全国の可愛い鳥さんたち



毎年恒例
TSUBASAスタッフの無料セミナー

とり村バックヤードツアー

おもちゃ作り教室

「ペレット読本」「小鳥のお医者さん」、
期間限定通販(おまけ付きかも?)

などなど



注目イベント

第19回TSUBASAシンポジウム

今年は3名の先生方に講師をお務めいただけることになりました!各公演内容は続報をお待ちください。
※有料の事前お申込みが必要です。



バーチャルMTB

これまでのトライアルを活かして手法をガラリと変え、より多くの方が参加しやすい方法で企画!! 予約なしで参加可能(予定)



愛鳥祭で忘れてはいけない、クリエイター様や企業様の素敵な鳥さんグッズ。

昨年同様、愛鳥祭特設ページから購入することができます!
開催期間中はTSUBASAのTwitterやfacebookからもクリエイター様の宣伝をさせていただきますので、随時チェックしてみてくださいね。
今年とはどんな素敵な作品と出会えるのかとても楽しみです。

レスキュー文鳥の 随時里親募集 開始のご案内

2021年にレスキューした文鳥たちについて、この度レスキュー文鳥専用の里親特設ページを開設しました。レスキュー文鳥たちに関しては、通常開催している里親会(MTB)の開催日以外でも、随時里親のお話を進めることができる運びとなりました。普通の子たちと比べると健康とは言えず、ハードルが高い鳥たちとはなりますが、ご縁があれば嬉しく思いますので、無理のない範囲で里親をご検討いただけましたら幸いです。

レスキュー文鳥の里親決定までの流れ

※通常のTSUBASAでの里親会のルールとは異なります。

- 1 「レスキュー文鳥 里親お申し込みフォーム」からお申し込みください。
- 2 ZOOMによる面談。
- 3 スタッフ間で協議後、お迎え日を調整させていただきます。
- 4 お迎え当日は、レクチャー、書類の読み交わしの後にお家へ連れて帰っていただきます。
- 5 お迎え後3ヶ月以内に健康診断を受けていただきます。診断の報告を受けた後に里親決定。



お申し込み、詳細はこちら!



2022年のイベントのご案内

8月14日(日)
【TSUBASA x ALETTA合同セミナー】

夏休み 愛鳥さんのための
エンリッチメント特別企画第2弾

家族で遊ぼう!
愛鳥さんとの楽しいゲーム
(オンライン)

9月2日(金)
バードライフアドバイザー3級
認定講座(オンライン)

9月18日(日)
バードライフアドバイザー3級
認定講座(新潟)

10月1日(土)
バードライフアドバイザー3級
認定講座(オンライン)

10月8日(土)~9日(日)
バードライフアドバイザー2級
認定講座(浜松町館)

9月11日(日)
愛鳥塾(オンライン)
10月8日(土)~9日(日)
BLA2級スキルアップセミナー
in 浜松町館

9月23日(金)~25日(日)
第6回 愛鳥祭(オンライン)

【重要なお知らせ】

2022年8月現在、新型コロナウイルス感染防止対策として、施設開放を中止しております。鳥たちの見学等ができませんので何卒ご了承ください。最新の情報はHPをご覧ください。

TSUBASA 公式サイト▶www.tsubasa.ne.jp

認定NPO法人 TSUBASA 埼玉県新座市中野2-2-22

【Tel】048-480-6077 【Fax】048-480-6078 【e-mail】tsubasa0615@gmail.com

【発行元】認定NPO法人 TSUBASA
松本壯志/浦井智美/望月健人/
城ヶ崎裕海/佐藤忠行/大西綾

【発行】2022年8月
次回発行は2023年1月予定です。

誌面の情報は発行日現在のものです。
情報に変更が生じる場合がございます
のでなにとぞご了承ください。